

フォーバルテクノロジー SDGs への取り組み

2022年5月2日

フォーバルテクノロジーは「SDGs への取り組み」を2020年に策定し、持続可能な社会の実現に向けた活動を行なってまいりました。2021年度の主要な実績について報告いたします。

❖ 寄付による教育支援

公益財団法人 CIESF（シーセフ）の法人サポーター（プラチナ）としてカンボジアをはじめとした発展途上国での教育支援に協賛しています。サポーターとしての寄付および寄付機能付き自動販売機による寄付を行いました。

❖ eラーニングを活用した学習プログラム

SDGs と自社の取り組みについて理解を深めることを目的として、全社員向けに eラーニングでのテストをスタートしました。環境関連の試験を受験し、合格する社員も出てきており、環境を意識する契機となっています。その他、eラーニングでは長年、現場での安全管理に関するテストも実施しております。

❖ ジェンダーフリーの職場づくり

私たちは施工会社で長らく男性社員のみで構成されておりました。近年は女性社員も少しずつ増え、工事調整や進捗管理の業務をはじめ、現場で施工に従事する等、活躍の場を広げています。また育児介護休暇の制度により休業後でも職場に復帰しやすい環境を整えています。

❖ GX を見据えた LED 照明普及のために

LED 照明は電気代削減の経済面と CO2 排出量削減の環境面の両面にメリットを見出せるソリューションです。私たちは 10 年以上前より施工を手掛けています。LED サブスクリプションサービスを 2021 年 12 月にレンタルサービス「レントプラス」の新たなラインナップとして追加いたしました。GX 対策をお考えの際は是非、ご検討ください。

❖ DX の推進とテレワーク

私たちは通年でテレワークを実施しております。実施率としては昨年の 31.9% に比べ、36.4% と 4.5% 向上しました。施工会社のため全社員がテレワークを行うことは難しいのですが、日々現場に向かう技術部門の社員は直行・直帰を推奨することでコロナ禍での感染リスク軽減に配慮しています。

他方でオフィスに一堂に会する機会が減り、社内でのコミュニケーション不足が生まれていることも事実です。この問題の解決策として今期は web 社内報を導入いたします。

❖ ペーパーレス化への取り組み

2021年度の電子契約件数は981件でした。2022年1月に施行された改正電子帳簿保存法に伴い、クラウドでの請求書受領の運用を開始いたしました。今後は2023年10月からスタートするインボイス制度も控え、ペーパーレス化の波は加速度的に進むものと捉えています。これら契約書や請求書のほか、見積書や発注書、検収書などもペーパーレス化を推進しておりCO2削減量は116kg-CO2/t（杉の木 約8.3本分）となりました。

❖ 徹底したリーガルチェック体制のもと反社会的勢力との取引排除

コンプライアンス強化のため新規取引の際、事前に必ず行うことが反社チェックです。全ての新規取引に対して反社チェックをすることでスクリーニングを行い、リスク回避をしております。また各種契約においても「反社会的勢力の排除」の条項を盛り込んでおり、契約後に反社会的勢力とつながりが発覚した際は即時契約解除いたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

フォーバルテクノロジー
SDGs プロジェクトチーム
TEL：03-6826-1717